

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年09月11日

計画の名称	「水と緑と花のながい」における安全・安心な施設づくり（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	長井市												
計画の目標	持続可能な污水处理施設整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現する。												

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	①長井市公共下水道管理センターにおける老朽化対策の達成率を0%（R2）から100%（R3）に増加させる。			
	①長井市公共下水道管理センターにおける老朽化対策の達成率 改築更新済み施設数（箇所）／再築更新すべき施設数（箇所）	0%	100%	100%
2	②長井市公共下水道管理センターにおける非常用電源施設設置の達成率を0%（R4）から100%（R5）に増加させる。			
	②長井市公共下水道管理センターにおける非常用電源施設設置の達成率 設置済み施設数（箇所）／設置が必要な施設数（箇所）	0%	30%	100%
3	③長井市公共下水道管理センターにおける耐水化計画策定の達成率を0%（R2）から100%（R3）に増加させる。			
	③長井市公共下水道管理センターにおける耐水化計画策定の達成率 策定済み計画数（個）／策定が必要な計画数（個）	0%	%	100%
4	④排水区域内の内水浸水想定区域図策定の達成率を0%（R2）から100%（R6）に増加させる。			
	④排水区域内の内水浸水想定区域図策定の達成率 策定済み区域数（箇所）／策定が必要な区域数（箇所）	0%	%	100%
5	⑤管路情報のシェーブデータ化の達成率を0%（R2）から100%（R6）に増加させる。			
	⑤管路情報のシェーブデータ化の達成率 データ化済み区域数（箇所）／データ化が必要な区域数（箇所）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	長井市	直接	長井市	終末処 理場	改築	長井市公共下水道管理セ ンター施設更新	水処理棟、汚泥棟	長井市	■	■				210		策定済
	A07-002	下水道	一般	長井市	直接	長井市	終末処 理場	新設	長井市公共下水道管理セ ンター自家発設置	電気設備等	長井市			■	■		202		－
	A07-003	下水道	一般	長井市	直接	長井市	－	改築	下水道施設の耐水化	下水道施設（処理場等）耐水 化計画策定	長井市		■				20		－
	A07-004	下水道	一般	長井市	直接	長井市	管渠（ 雨水）	－	市街地内水浸水対策	浸水想定区域策定	長井市				■	■	40		－
	A07-005	下水道	一般	長井市	直接	長井市	終末処 理場	改築	ストックマネジメント事 業	調査・検討業務	長井市					■	48		－
	A07-006	下水道	一般	長井市	直接	長井市	管渠（ 污水）	－	下水道情報デジタル化	管路情報のデジタル化	長井市					■	4		－
										小計						524			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						524		
					</														

事 後 評 価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
担当課で、数値目標の達成状況や事業効果を踏まえて、今後の事業計画を検討することとした。	令和7年度
	公表の方法 市のホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・老朽化対策の達成率が0%（R2）から100%（R3）になった。 ・非常用電源施設設置の達成率が0%（R4）から100%（R5）になった。 ・耐水化計画策定の達成率が0%（R2）から100%（R3）になった。 ・内水浸水想定区域図策定の達成率が0%（R2）から100%（R6）になった。 ・管路情報のシェーブデータ化の達成率が0%（R2）から100%（R6）になった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

・下水道ストックマネジメント計画をもとに、下水道施設の長寿命化を推進し、安全・安心な生活基盤を実現する。
--

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水処理場における老朽化対策の達成率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	下水処理場における非常用電源施設設置の達成率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
3	下水処理場における耐水化計画策定の達成率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
4	排水区域内の内水浸水想定区域図策定の達成率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
5	管路情報のシェープデータ化の達成率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	